

23 主要事業実績

事業名	事業費	事業内容
1. 委託事業	円	
1) 稚魚河川放流委託事業	51,290,000	・ 宮崎県の委託を受け、県内5大河川及び14中小河川にアユ7,010kg、ヤマメ251千尾、ウナギ3,325kg、シジミ1,385kgを放流した。
2) 内水面振興センター委託事業	5,500,000	・ (財)宮崎県内水面振興センターの委託を受け、アユ880kg(大淀川、一ツ瀬川水系)、ウナギ320kg(21漁協等)を放流するとともに一般県民・小中学生を対象(約2,600名)に適正な内水面利用について啓発、指導を実施した。
小計	56,790,000	
2. 国、県補助事業		
1) 漁業経営指導等対策事業	5,000,000	・ 常例検査、一斉調査等とおして傘下の内水面漁協の運営指導や組織整備、経営管理指導等を強化することにより、健全な組合運営の確保を図り、漁協本来の資源や漁場の管理機能強化や河川を憩いの場として求める社会的な要求に対応した。
2) 河川流域振興活動実践事業	3,568,028	・ 地域住民や内水面利用者に対し、内水面における水産資源の維持培養・環境保全・適正な利用に対する実践活動(体験学習、釣り教室他;延べ34漁協、約4,500名)、知識の啓発普及を行うとともに、漁業者等が実施するアユ産卵場の造成(5水系7漁協で11ヶ所、6,100㎡)、魚道改修(堰板、河床整備;3水系3漁協)等内水面漁業の健全な発展と流域の振興を図った。
3) 外来魚被害防除対策事業	820,000	・ 在来の生態系や放流等増殖事業に影響が懸念されるブラックバス等の駆除対策を大淀川の岩瀬ダム(刺網)、御池(釣り大会)、大瀬川(刺網)や金堂ヶ池(釣り大会)では地域団体と協働で実施し、生態系保全と資源の繁殖保護を図るとともに、一般県民への普及啓発を図った。
4) カワウ広域・緊急対策事業	604,095	・ カワウ被害の軽減を図るため、5水系の9漁協でカワウの飛来状況の把握や、銃器によるカワウ駆除(96羽)対策を行った。
小計	9,992,123	
合計	66,782,123	